

アルフォンス・ミュシャ

魂と装飾の芸術

2024年4月3日(水)～6月9日(日)

前期：4月3日(水)～5月19日(日) 後期：5月21日(火)～6月9日(日)

開館時間 午前9時30分～午後5時
(入館は午後4時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)
4月30日(火)、5月7日(火)

観覧料 一般/大・高生 800(640)円
中学生以下 無料

*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料

* ()内は20名以上の団体料金

*企画展の料金で収蔵品展を無料観覧できます

栃木市立美術館
Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26

Tel: 0282-25-5300



OGATAコレクション
《スカートをつぐる少女》(デッサン)
初公開!

主催 栃木市教育委員会、栃木市立美術館

後援 朝日新聞宇都宮総局、産経新聞社宇都宮支局、
下野新聞社、東京新聞宇都宮支局、
毎日新聞宇都宮支局、読売新聞宇都宮支局、
NHK宇都宮放送局、株式会社エフエム栃木、
ケーブルテレビ栃木、株式会社とちぎテレビ、
株式会社栃木放送

協力 OZAWA コレクション、OGATA コレクション

企画 尾形企画

左から《夏》《秋》《冬》《春》1896年部分

※画像は全てOGATAコレクション

アルフォンス・ミュシャ

魂と装飾の芸術

2024年4月3日(水)～6月9日(日)

前期：4月3日(水)～5月19日(日) 後期：5月21日(火)～6月9日(日)

アルフォンス・ミュシャ (1860～1939) は19世紀末にヨーロッパで流行した芸術様式、アール・ヌーヴォーを代表する芸術家です。現在のチェコ共和国に生まれ、幼いころから描く事が好きだったミュシャは、絵の道を志してドイツやフランスに渡るも始めは無名のままでした。一躍人気の芸術家となったきっかけは、サラ・ベルナル主演の舞台ポスターを制作したことにあり、その後もポスターを中心に華やかで可憐な作品を生み出していきます。

輝かしい成功を取めたミュシャは、一方で芸術家として祖国のスラヴ民族のために大作を残したいと思うようになり、アメリカで資金を集めてから、独立を果たした祖国に戻ります。

本展ではミュシャの華やかな装飾の芸術と、根源にある民族としての魂を表す芸術をご紹介します、その生涯の画業を追います。



《夜明け》1899年



《黄昏》1899年



《ジョブ》1896年



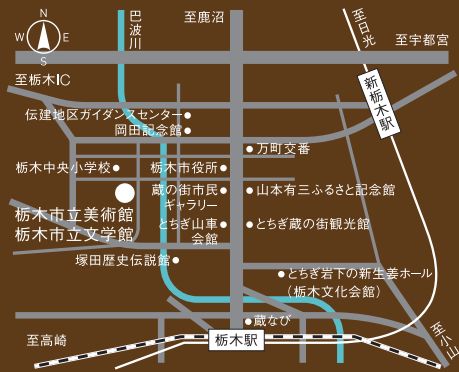
《黄道十二宮 ラ・ブリュム誌のカレンダー》
1896年

※画像は全てOGATAコレクション
※一部作品撮影可

栃木市立美術館 Tochigi City Art Museum

www.city.tochigi.lg.jp/site/museum-tcam/

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町7-26 Tel: 0282-25-5300



交通アクセス

〔電車〕 栃木駅 (JR 両毛線、東武日光線) 下車、北口から徒歩約20分

〔バス〕 栃木駅北口からふれあいバス「市街地循環線 (西回り)」等で

「藤沼酒店前」下車、徒歩約1分

〔車〕 東北自動車道、栃木ICから約10分



X: @tcam_tclm



Instagram: @tcam_tclm



facebook

関連イベント

所蔵者によるギャラリートーク

講師：尾形寿行氏
(OGATA コレクション所蔵者)
日時：4月13日(土)、5月19日(日)、
5月25日(土)、6月2日(日)
午後2時～1時間程度
対象：どなたでも
参加費：無料(要当日の企画展観覧券)
集合場所：展示室A

ワークショップ「リトグラフ体験」

ミュシャのポスターが作られたリトグラフ版画を体験します！
講師：齋藤千明氏 (鹿沼市立川上澄生美術館館長)
日時：4月28日(日) 午後1時30分～3時30分
場所：栃木市市民交流センター4階講義室
対象：小学生以上(小学生は保護者の同伴必須)
定員：15名(要事前申込、先着順)
材料費：1人500円(紙、インク代等)
申込開始日：3月24日(日)10時～
申込方法：☎0282-25-5300

こどもの日青空演奏会

お子さま向けのたのしい曲と、ミュシャが挿絵を担当した楽譜の曲を演奏します！
日時：5月5日(日・祝)
午前11時～11時30分
演奏者：柏崎直之氏(エレクトーン)
場所：美術館・文学館ひろば
※雨天の場合栃木市立文学館とちぎサロン

学芸員によるキッズギャラリートーク

日時：5月5日(日・祝)
午後2時～2時30分(当館館長)
5月25日(土)
午前10時30分～11時(教育普及担当)
対象：小学生以下
参加費：無料(保護者の方は要当日の企画展観覧券)
集合場所：展示室A

学芸員によるミニ講座「アール・ヌーヴォーとジャポニスム」

日時：5月6日(月・振休)
午後2時～3時
対象：どなたでも(小学生以下は保護者の同伴必須)
定員：40名(要事前申込、先着順)
参加費：無料
場所：栃木市市民交流センター4階講義室
申込開始：3月24日(日)10時～
申込方法：☎0282-25-5300

こどもの日ワークショップ トートバッグデザイン！

ミュシャが作りだした装飾をイメージしたスタンプで、トートバッグをデザインします！
日時：5月5日(日・祝)
①10:00～ ②10:30～ ③13:30～ ④15:00～
対象：中学生以下
場所：栃木市立文学館とちぎサロン
定員：各回5名(要事前申込、先着順)
材料費：1人500円(トートバッグ代)
申込開始：3月24日(日)10時～
申込方法：☎0282-25-5300

ミュシャ×フードコラボ！

ミュシャ展用に栃木市内の飲食店がコラボフードを制作！コラボフードとミュシャ展観覧券のスタンプラリーで、ミュシャ展グッズのコースターを1点プレゼント。(数に限りがあります)
日時：展覧会開催期間中 ※定休日や開店時間は各店舗による
場所：北から順に、●物産 工芸と喫茶(嘉右衛門町1-12) ●Cafe and Studio すずき Art of Resistance(箱森町7-12) ●ワイン食堂 Savaugé(万町14-2) ●country stand holo(漢町7-3) ●HOLE coffee&icecream(後町2-19) ●イブレッジ食堂(室町11-4) ●路遊亭(境町11-13) ●パティスリー・フク(境町1-8-102)
※各店舗の詳細は各店舗公式サイトを、コラボ内容については当館公式サイトや飲食店コラボページをご確認ください。
コースター配付場所：当館受付

ミュシャ×キッチンカーコラボ！

ミュシャ展開催期間中の水曜日に市内のキッチンカーが美術館・文学館ひろばに出店！指定のメニューを注文するとミュシャ展グッズのシールを1枚プレゼント。
日時：展覧会開催期間中の水曜日
※上記の他、不定期に出店の可能性あり
場所：美術館・文学館ひろば
※詳細は当館公式サイトをご参照ください。
シール配付場所：店舗にてメニューと共にお渡し

同時開催 収蔵品展Ⅰ

栃木市立美術館所蔵の、橋本邦助のバリ絵日記や新収蔵品の一部などを展示します。
場所：展示室C
観覧料：一般/大・高生330(260)円
中学生以下無料
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介助者1名は無料
*()内は20名以上の団体料金
※企画展の料金で収蔵品展を無料観覧できます